



令和5年度杉並区「教育調査」結果報告

副校長 持田 肇

令和5年度杉並区教育調査のご協力ありがとうございました。回収したデータを集計し、結果をまとめましたのでご報告いたします。下記の結果では、学校全体の肯定率を示しています。「肯定率」とは、回答していただいた人数に占める「とてもそう思う」「ややそう思う」と回答した人数の割合となっております。また、「回答不能率」とは「分からない」「未回答」を合わせた割合となっております。

保護者の調査結果

(青色は肯定率が70%以上、赤色は本校の課題となる項目を示しています。)

		回答率 60.3%	肯定率	回答不能率
1	成長の実感	子どもは、授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分でよりよくするためにできているが増えている。	60.6%	4.3%
2	成長の実感	子どもは、学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を、自分たちで変えるための知識や考え方が身に付いている。	77.7%	3.2%
3	多様性の理解	子どもは、学校で障害者、外国人、性的マイノリティ等の人権に関する多様な価値観について学んでいる。	48.9%	6.4%
4	地域と共にある学校	学校は、子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している。	44.7%	4.3%
5	地域と共にある学校	連携する小・中学校による小中一貫教育(小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている。	47.9%	10.6%
6	ICTの選択的活用	子どもは、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用している。	63.8%	3.2%
7	学びの環境	学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている。	34.0%	8.5%
8	学校安全	学校は、いじめを絶対に許さないという雰囲気がある。	46.8%	6.4%
9	学習評価	学校は、子どもの日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、HP、お便り等により充分提供している。	71.3%	2.1%
10	ICTシステム	学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進められている。	91.5%	1.1%

			肯定率	回答不能率
11	社会的つながりの場	学校では、教職員、他の保護者、地域の方等とかかわり、子どもの成長や学校生活について考えたり話したりすることができている。	46.8%	5.3%
12	教育相談	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている。	43.6%	9.6%
13	交流及び共同学習	学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている。	24.5%	25.5%
14	通学の喜び	子どもは、学校生活を楽しんでいる。	71.3%	3.2%

保護者の調査結果を受けて

(○は成果、●は課題として考えられる項目を表しています。)

1 結果

- 「10 ICT システム」は 90%を超える肯定率でした。
- 「7 学びの環境」34.0%、「13 交流及び共同学習」24.5%と他の項目に比べて低い肯定率でした。

2 成果と課題

- 「2 成長の実感」については、友達との交流が生徒の成長に大きくかかわっていることを示している結果だと考えます。今後とも、生徒同士の交流を意図的に取り入れていくような教育活動を継続していきます。
- 「10 ICT システム」については、「学びポケット」の利用が浸透してきた結果だと考えます。次年度からは「tetoru」の本格的運用も始まりますので変わらぬご協力をお願いいたします。
- 「4 地域と共にある学校」については、コミュニティースクールとして、学校運営協議会委員の方々からのご意見を生かしていきます。学校支援本部（高南会）と共に、今後も子供たちのために、土曜英語授業や放課後学習教室、生徒たちの居場所づくり等に取り組んでいきます。高南だよりを通して地域と学校との取り組みや行事に関する情報を発信していきます。
- 「7 学びの環境」空調環境の整備や施設の老朽化対策などについて、次年度も区への要望を行ってまいります。
- 「13 交流及び共同学習」については、今年度は特別支援学級との交流活動の機会が少なかったことが原因と考えます。ふれあい運動会のボランティア活動以外にも関わることのできる場面を増やすと共に、学校だよりでの情報発信を増やしていきます。また、子どもの発達に関する課題などについて、意見交換ができる場面を設け、理解啓発を進めていきたいと考えています。
- 「12 教育相談」について、担任もしくは学年の教員から各家庭の要望に応じた対応として、「定期的な家庭訪問・電話連絡」、「別室で授業を受ける」等を行っています。また、日々の生活態度の変容を教員間で共有し、声掛けを行うことで、子どもたちが自ら悩んだときに相談しやすい環境づくりを行っています。悩みの早期発見、早期解決のために、今年度から全員面談を始めました。生徒の状況も考慮しつつ、指導の途中経過等も含め、保護者の方と連絡を密に取り合うことで、生徒も保護者も共に安心感がもてるような環境をつくっていきます。

学校独自調査（保護者対象）の調査結果

学校独自調査を杉並区教育調査と併せて行いました。

回答にご協力いただきましてありがとうございました。比較できる項目に関しては昨年の肯定率を示してあります。

調査年度			R 4	R 5	
回答率			70.0%	53.2%	
対象者			肯定率	肯定率	回答不能率
1	生きる力（学びに向かう力）	学校は、生徒が必要なときに、必要なことを、自ら学んで身に付ける力を育てている。	49.2%	65.1%	8.9%
2	生きる力（協調性）	学校は、生徒に他者と共によりよく生きるための力を身に付けさせている。	69.7%	74.7%	9.1%
3	生きる力（自主自律）	学校は、自ら考えて行動したり、挑戦したりする生徒を育成している。		72.3%	9.9%
4	ボランティア	学校は、ボランティア・マインドの醸成とボランティアの機会を設け、生徒に積極的な参加を促している。		57.8%	9.8%
5	生きる力（社会性）	学校は、生徒にルールやマナー、モラルなどの社会で必要とされる資質を身に付けさせている。		75.9%	5.9%
6	生きる力（道徳）	学校は、生徒に道徳的な価値について考えさせ、道徳的な実践力を身に付けさせている。		68.7%	10.5%
7	個性の尊重（人権）	学校は、生徒一人ひとりの個性や多様性を尊重し、可能性を引き出すように指導している。		55.4%	7.6%
8	健康	学校は、生徒に体力や食、生活習慣をはじめ、健康な生活を送る力を身に付けさせている。	73.5%	79.5%	8.5%
9	地域・家庭との協力	学校は、家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている。	59.1%	74.7%	9.1%
10	適正な評価	学校は、生徒の学習状況を適正に評価している。	51.5%	62.7%	8.5%
11	いじめ・不登校	学校は、いじめや不登校などに対して、未然防止、早期発見、早期解決に向け組織的に取り組んでいる。	28.0%	38.6%	17.5%
12	安全	学校は、生徒に健康・安全についての知識を身に付けさせ、自らの命を守ることができるように指導している。	61.4%	67.5%	16.0%
13	学校経営	生徒の学校生活は、全体として満足できるものである。	68.9%	86.7%	3.3%

独自調査結果を受けて

(○は成果、●は課題として考えられる項目を表しています。)

1 結果

○比較できる全項目において、肯定率が昨年度より増加しました。特に「1 学びに向かう力」、「13 学校経営」の項目は10%以上上昇しました。

●「11 いじめ・不登校」については、昨年度より肯定率が上昇したものの肯定率が40%を下回りました。

2 成果と課題

○学期末毎に、生徒が行う授業アンケートを基にした授業改善プランが機能し、生徒に分かりやすい授業指導ができたようです。また、生活指導についても、生徒への全員面談を取り入れ、生徒に寄り添った指導を心がけています。今後もこれらの取組を継続していきます。

●「7 個性の尊重」については、一斉授業の中に生徒が主体的に学べる活動を取り入れ、教員が生徒一人ひとりに目を向けて指導できるように研修等を重ねて参ります。

●「11 いじめ・不登校」については教育相談校内委員会を中心とした組織的な対応を行っています。全員面談を次年度も実施し、スクールカウンセラーとの連携を強化して、いじめの早期発見、解決と不登校の未然防止に努めて参ります。不登校に関しては学校支援本部と連携しながら不登校生徒の居場所づくりを行うなど、学校とのつながりを維持する環境を整備していきます。

1年 出前授業

済美教育センターから講師の先生をお招きして、1年生を対象に物理の特別講座が開催されました。この日のテーマは「状態変化」。物質が温度の変化によってその姿を変える状態変化はすでに授業で学習した内容でしたが、液体窒素を使用しての「-196℃」の世界は経験したことがありません。

YouTubeなどの動画が身近になったことで、様々な実験を見る機会が増えてきた一方で、自分の手で超低温の植物を粉々にするといった体験はなかなかできません。沸騰する液体窒素の中で白煙を上げるアシタバの葉。恐るおそる触れてみると、手の中でガラス細工のように粉々に砕け散ります。まるで魔法のような体験に、歓声が上がりました。

講師の方々のおかげで、普段の理科の授業では中々手が出せない世界に踏み込むことができました。生徒も教員もワクワクの実験でした。講師の皆さん、本当にありがとうございました！
(第1学年理科担当)



第1学年 職場訪問

2月1日(木)5,6校時に12班全ての訪問を受け入れていただきました。郵便局や消防署、図書館や幼稚園、食料品店など地域の事業所を訪問し、お話を伺ってことができました。

仕事に対する姿勢、やりがいや苦労など、次年度に行われる職場体験、ひいては進路選択にもつながる学びを多く得ることができました。帰校後、生徒たちからも「接客の仕事についてよく知ることができ、働くことの大変さを体感することができました。」「事業所の皆様のお仕事に対する姿勢を見習って自分も将来仕事につきたいです。」「今後の学校生活や将来に活かしていき、社会の役に立てる様な活動を行いたいと思います。」との声も聞かれました。

事業所の方々におかれましては、職場訪問を快く受け入れてくださり、心より感謝申し上げます。
(第1学年)



2年生 移動教室

2年生は、2月7日から9日の2泊3日で菅平スキー移動教室へ行ってきました。

1日目、到着後の午後のスキー実習では、スキーの基本をスキースクールの方に丁寧に教えていただきました。初心者の生徒も多く、スキー板を装着するのにも一苦労といった様子でしたが、2時間半の講習を終えるころには上達した生徒の姿が見られました。夜には、A組実行委員考案のレクリエーションを通して学年の絆を深めました。

2日目、午前中からすべての実習班がリフトに乗り滑る練習をすることができました。上級・中級班は、山頂までリフトに乗り周囲の山々を眺めながら、滑ることができました。この日の夕方には、かまくら作りを行うなどスキー以外にも雪と触れ合いました。夜に実施した、B組実行委員考案の学年教員の似顔絵を班員で描く企画は大盛況でした。

3日目、奥ダボスという昨日までとは異なるゲレンデに移動し、スキーツアーを行いました。実習班のレベルに合わせてスキーを滑りましたが、どの班も初日からの講習の成果を発揮して、滑りきることができました。パラレルターンを習得したという声も！

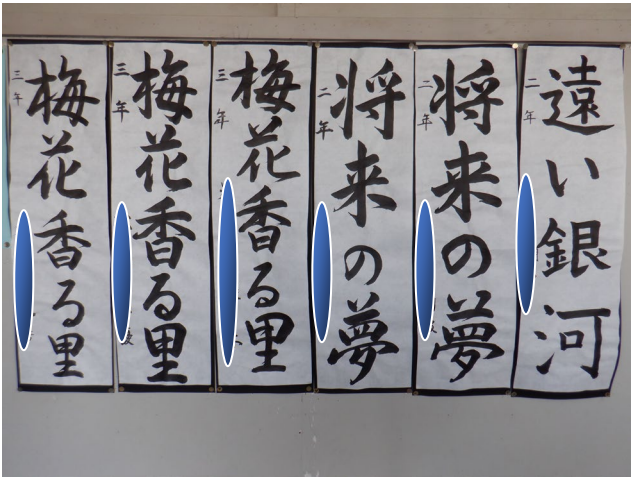


スキー実習だけではなく、宿での生活も含めて充実した3日間でした。このスキー移動教室の経験を日常の学校生活に生かし、また修学旅行へつなげていてもらいたいです。

(第2学年)

高南中生の活躍（敬称略）

- 令和5年度杉並区青少年善行表彰
3年
2年
1年
- 杉並区立中学校書初め展 出品
3年
2年



保健室コラム(学習支援について)

授業中、保健室に来る生徒に話を聞くと授業が分からなくて出たくないという場合もあります。そんな時に学習支援員による取り出し指導の紹介をすることもあります。本校は押野先生が火曜日と水曜日の週2回来校し、個別指導や数学などでのTT指導にて支援していただいています。個別で自分に合った内容で教えてもらえるならできそう、やってみたいということで始めた生徒も多くいます。（「週1回、授業中1時間 個別指導」）取り出し指導は特に医療機関から診断を受けたり、発達検査を受けたりする必要はありません。本人が希望し、保護者と相談し、校内で検討した上で開始という流れになります。現在、3学期で一年のまとめの時期になりました。来年度に向け、ご家庭でお子さんが学習に困っている、不安があるなどの様子が見られましたら、ぜひ一度担任もしくは養護教諭 までご相談ください。

3月中旬までの主な予定

日付	曜日	予定
2/17	土	土曜公開授業・新入生保護者説明会
19	月	生徒朝礼
21	水	都立一次・前期検査(3年) 学校保健委員会
23	金	天皇誕生日
27	火	学年末考査(社会・保健体育・美術)
28	水	学年末考査(国語・英語・技術家庭)
29	木	学年末考査(理科・数学・音楽)
3/1	金	安全指導・職員会議 都立一次前期発表
4	月	全校朝礼
5	火	専門委員会
6	水	【高南プラン】
7	木	中央委員会【高南カフェ】
8	金	保護者会
9	土	都立後期・二次検査(3年)
11	月	生徒朝礼
12	火	普通救命講習 (3年) 5時間授業
13	水	卒業式予行・職員会議
14	木	英語スピーキングテスト (1年・2年) 3年生5時間授業
15	金	3年生5時間授業
16	土	卒業式

学校運営協議会

2月は開催がありませんでした。
次回は3月4日(月)午後3時30分より開催します

参観を希望するすべての方に公開しています。参観希望のある方は、本校副校長までご連絡ください。

高南中学校の生徒たちの取り組みが区のHPで紹介されています。
是非ご覧ください。

杉並区教育委員会HP



高南中学校 HP



この予定は、令和5年2月16日現在のものであり、今後、変更する場合があります。【 】は、希望者のみ